

2019年7月11日

東京都少年サッカー連盟
全日本U-12サッカー選手権大会参加 チーム代表者 殿

2019-9-5 誤記訂正(朱部)

東京都少年サッカー連盟
第3ブロック委員長 柏崎 正則

第43回 JFA 全日本U-12選手権大会 第3ブロック予選のご案内

トーナメント出場おめでとうございます。大会参加に当たり、参加費を徴収させていただきます。
下の通り、期限までに振込を、お願い致します。

◇参加申込み◇

下記の期日までに参加費を振り込んで下さい。期限後は『辞退』とみなします。

☆『選手表』は、**試合ごとに提出**して下さい。(1日2試合の場合は、同じ物を使用する。)

大会参加費は、郵便振込でお願いします。

◎大会参加費： ¥5,000円 ◎振込期限:7月31日(水)

【郵便振込み】

口座記号番号 00110=3=260562

加入者名 東京都少年サッカー連盟第3ブロック

通信欄 下記のように記入し ※チーム名を忘れないように！

<振込み票記入例>

チーム名 所属チーム名を記入してください。

全日本U-12選手権大会参加費 5,000円

- ・大会日程 9月16日～11月3日 詳細は、別途お知らせします。
※天候、会場等の都合で日程を変更する場合もある。
- ・参加資格 U-12リーグに準ずる
※小学6年生主体で構成されたチーム(2019度)ただし5年生以下の選手を含める場合は、選手の健康・体格・体力・技能等を十分に考慮しチームの責任において出場させること。
- ・競技規則 日本サッカー協会『サッカー競技規則2018/2019』及び東京都中央大会競技規則に準ずる。
但し、競技人数は8人。
- ・大会の実施方法 U-12リーグに準ずる
- ・試合方法 競技時間40分(20分-5分-20分)とする。「自由な交代」とする。
試合開始時に8人揃わない場合は、その試合は参考試合とし対戦相手が次に進む。
試合途中、ケガなどの理由で一時的に選手がピッチの外に出る場合も極力違う選手を入れて8人で行う。7人以下となった場合も試合は継続するが、次の試合開始時に8人揃わない場合は、その試合は参考試合(棄権試合)とする。
競技者が退場を命じられた場合、本大会の次の1試合に出場できない。 試合球は4号球。
*試合は、出来る限り8人で行う。
(U-12リーグ規定と同様とする)
同点の場合は、3人によるPKを行い、次の試合に進むチームを決定する
3人で決定しない場合は、サドンデスとする
キックオフから直接相手ゴールに入った場合、得点は認めず相手チームにG.Kが与えられる。
- ・抽選方法 7月15日に実施する。
- ・審判 原則として各試合相互審判で行い、**各チーム1名で予備審判を含め2名で行う。**
各チーム2名で、四審含めて、4名で行う。

- ・選手確認 大会本部を設置する場合

 - ・メンバー表は、U-12リーグ(承認済)の物を使用する
 - ・試合開始15分前に、メンバー表と選手証(選手一覧)を大会本部に提出する。
 - ・大会本部は、メンバー表と、選手証(選手一覧)とを照合し、メンバー表に記載されている選手の登録を確認する

選手証は、チームへ返却、メンバー表は、当該試合の担当審判員に、提出する。

当該試合の担当審判員は、試合開始前にメンバー表のみで、選手チェックを行い試合を開始する。

大会本部を設置しない場合

試合開始前に当該試合の担当審判員に、提出してチェックを受ける。

当該試合の審判員は、メンバー表と選手一覧(顔写真付)で選手チェックを行い試合を開始する。

顔写真付の選手証(選手一覧)忘れた場合、メンバー表を忘れた場合は、試合には出場できない。

メンバー表の書式は、3ブロック指定の物とする。指定の書式以外での提出は、棄権扱いとして処置をする。
- ・指導者確認 指導者資格証、審判証の確認
- ・審判員確認 webからプリントアウトした紙ベースの資格証で、確認をする事を基本とするが、電子メディアでの提示も可とする。但し、写真がアップされていない物は不可とする。

指導者資格証の提示は、選手チェック時に、審判に提示し確認する。

審判証の確認は、審判が相互提示し確認を行う。
- ・表彰 表彰＝優勝旗、1～3位まで金・銀・銅メダル各21個を授与する。

1～4位までに賞状及び、トロフィーを授与する。

※中央大会参加資格は上位4チーム。 中央大会予定日:2019-11-6(抽選会),2019-11-9,10,16,17,24
- ・その他

 - ・試合毎にベンチに入ることのチーム役員の数、最大5名までとする。そのうち、2名以上の引率指導者がベンチ入りを必須とし、3名からは1名のみ、メディカルスタッフまたは、トレーナーをして入ることが出来る(無資格者でもよいが、試合中に技術的な指示、指導はしてはならない。またビブスを着用すること。)
 - 引率指導者は、参加チームを掌握指導できる責任ある成人であり、うち2名以上の日本協会公認資格D級コーチ以上であること。なお、ベンチ入り役員は、メンバー表に記載する。
 - ・試合開始後のベンチからの写真撮影、動画撮影は、禁止とする。
 - ・選手の不足、選手証、メンバー表忘れ等々で試合が開始できない場合(棄権試合)でも試合は行う事は可とするが、その試合の結果についての処置は、後日大会運営側から通知する。
 - 上記事象が発生した場合は、その内容を、3ブロック委員長に報告をして、処置の判断を受ける。

・大会運営に必要となる事項は、代表者会議で決定する。代表者会議で決定した事項が最優先となる。
- ・問い合わせ nrmiscfa@freeml.com 3ブロックアドレスに、柏崎宛、件名:全少の件